

2026年10月21日

日研トータルソーシング株式会社

【日研トータルソーシング】【展示会レポート】

「第3回【九州】半導体産業展」に出展

～製造から保全まで対応する『研修力』で現場の教育・定着課題の解決策を提示～

多様な人材を人的資本と捉え、人材ソリューションで可能性を創造する「人的資本創造企業」の日研トータルソーシング株式会社（本社：東京都大田区）は、9月30日（水）～10月1日（木）にマリンメッセ福岡で開催された「第3回【九州】半導体産業展」に出展しました。当日の様子や来場者アンケートから見た課題やニーズについてご紹介します。



■ 自社研修施設の研修紹介や体験コーナーを通して「研修力」をアピール

同展示会では、当社の強みである「研修」に焦点を当て、未経験から現場で活躍できる半導体人材を育成する自社研修施設「保全テクノセンター」と「ものづくり技能センター」での研修内容や実践的な教育プログラムを、実際の研修で使用している「液体継手研修機材」をはじめとした各種研修機材の展示とともに紹介しました。

VRゴーグルを活用して現場で起こり得るリスクを疑似体験できる「安全教育体験コーナー」では、多くの来場者に当社の安全への取り組みを体感していただきました。

また、国立大学法人広島大学が推進し、当社が参画している「広島大学半導体リカレントアカデミー」の研修で実施している「太陽電池」の各製造プロセスの展示も行われました。広島大学半導体産業技術研究所の後藤秀樹教授（副研究所長）に研修内容についてご紹介いただき、多くの来場者が同アカデミーや当社の取り組みに熱心に耳を傾けていました。

■ 来場者から伺った製造現場の課題

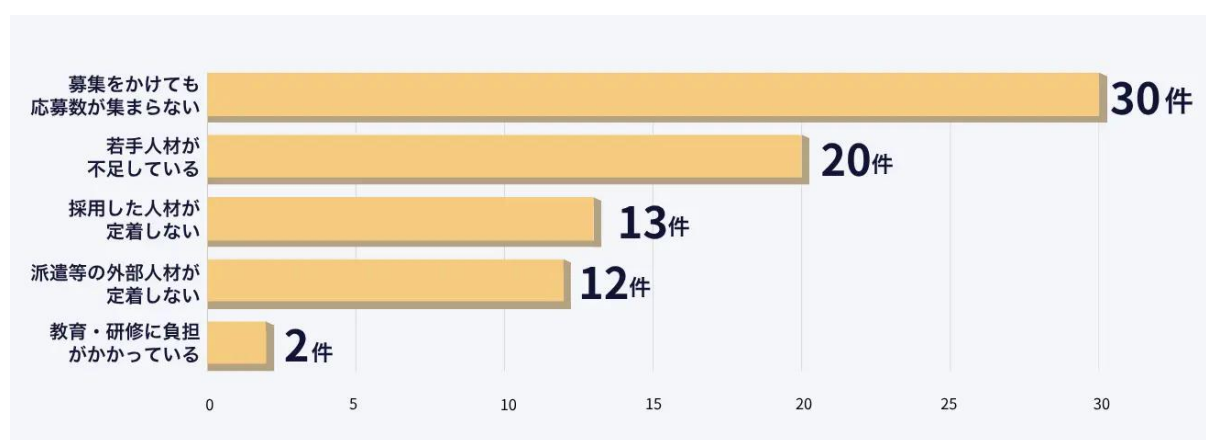
来場者からは、九州各地での半導体工場の新設・設備投資の拡大や装置の高度化に伴う「精密作業に対応できる半導体エンジニア・保全人材の圧倒的不足」、クリーンルーム内という特殊な作業環境や、24時間交代制といった勤務体系による「配属直後のミスマッチ・早期離職」、増産対応や装置稼働率の維持など現場の多忙化に伴う「安全教育の実践・習慣化の難しさ」などが課題として挙げられました。

これらの課題を背景に、研修機材やVRを活用した安全教育体験コーナーに多くの来場者の関心が集まり、足を止めていただく場面が多く見られました。

■ 来場者アンケートから見えた“現場の課題”と“研修ニーズ”

展示会来場者へのアンケートから、現場が抱える課題の傾向と、派遣サービスの活用状況が明確になりました。

Q.現在、貴社が抱えている人材に関する課題をお聞かせください。



「募集をかけても応募数が集まらない」が最多となり、採用の入り口における課題が突出しています。次いで「若手人材の不足」や、自社・派遣を問わず「人材が定着しない」といった声が多く挙がっており、採用から定着に至るまで多角的な課題を抱えている現状が明確になっています。

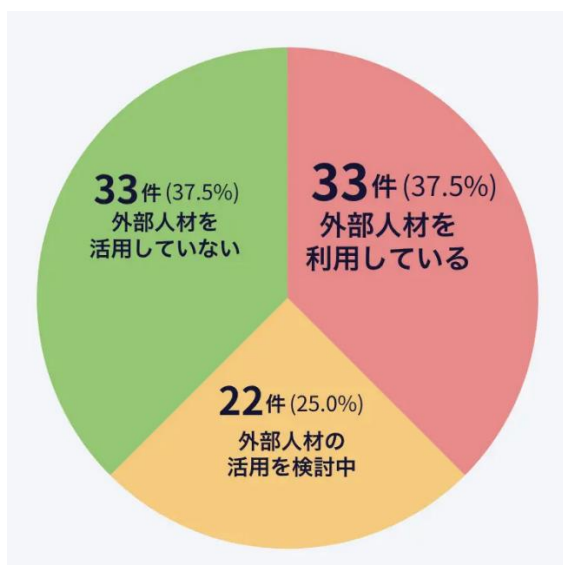
Q.派遣会社を選ぶにあたり、どのようなポイントを重視しましたか？



派遣会社を選ぶポイントでは、「定着率の高さ」が最多となり、次いで「ヒューマンスキル重視」と「スキル重視（質）」が同数で続いています。単にスキルが高ただけでなく、ヒューマンスキルや教育体制を通じた「長期的な定着性」を重視して派遣会社を選ぶ傾向が強くなっています。

■ 派遣活用の検討状況

Q.「派遣サービス」の活用について、現在どの程度お考えですか？



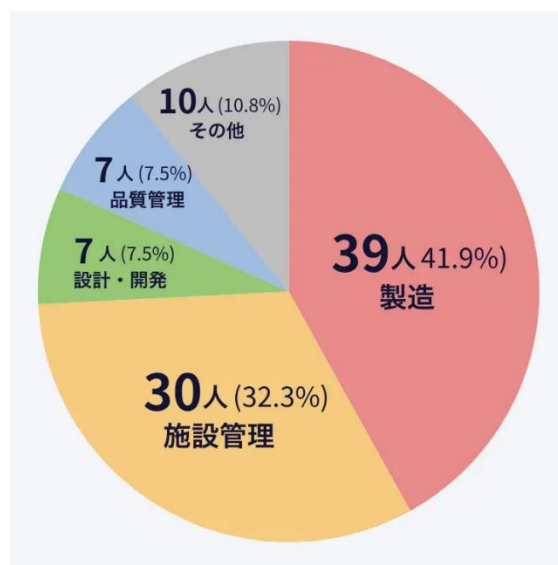
現場での教育負担が大きくて、受け入れ体制がなかなか整わないのが一番の悩みでした。今日展示を見て、現場に配属される前にここまでしっかり研修してもらえるなら、指導の負担軽減はもちろん早期離職の防止にもかなり効果的だと実感しました。



製造業（課長）
男性（50代）

■ 外部人材の活用について

Q.「派遣サービス」を活用している職種・人数をお聞かせください。



採用難が続く中、ただ人数を揃えるだけでなく「長く定着してくれる人材」の確保に苦慮していました。教育体制が整った派遣サービスを活用することで、現場の負担を減らしつつ安定した稼働が見込める確信が持てました。ぜひ前向きに検討したいです。



製造業（人事・総務）
女性（40代）

派遣活用の検討状況については、「利用している」「活用を検討中」で6割以上を占めており、派遣サービスのニーズの高さが伺えます。現場の教育負担の軽減や早期離職防止を求める来場者の声から、配属前の研修の重要性が明確になっています。

派遣サービスを活用している職種は製造が4割、次いで施設管理と続いています。来場者からも、製造現場での人材の定着と安定した稼働のために、派遣サービスの導入に前向きな声が聞かれました。

当社では、これからも人材不足の解消に留まらず、安全教育も含めた研修や配属後の定着までを見据えた人材活用を通じて、製造現場の課題解決を支援してまいります。

■ 研修・育成を核とした日研の人材ソリューション

・実践型研修で「活躍できる人材」を輩出する、多領域の研修センター

全国62カ所に展開する研修センターでは、製造・保全・エンジニア・建設など、多様な専門分野に応じた実践的な研修を行っています。各センターには専任講師が在籍し、実機や専用設備を用いたトレーニングを通して、基礎知識から応用スキルまで段階的に習得できる環境を整えています。

また、各企業の業務特性に合わせた「カスタマイズ研修」も提供しており、未経験者から中堅層まで、短期間で現場力を備えた人材へと育成し、企業の教育工数削減に大きく貢献します。

・実体験から学ぶ、安全意識を高める研修プログラム

座学では伝わりづらい現場の危険が体験できるVR技術や実機を用いて安全教育を実施しています。現場で発生し得る転倒・挟まれ・感電などの高リスクな状況を可視化することで、状況判断力や危険予知能力（KY）の向上につなげます。全職種・全スキルレベルに対応したこのプログラムは、事故予防に直結する実践的な手法として、多くの導入企業から高い信頼を得ています。

・採用から育成までをワンストップで支援するサポート体制

当社は、以下の3つの柱で企業の人的資本経営を強力にバックアップします。

1. 全国ネットワークによる機動力：国内最大級のネットワークと自社求人メディアを駆使し、地域ごとの採用ニーズへ迅速に対応。製造・エンジニア・建設・医療・介護まで、あらゆる領域で最適なマッチングを実現します。
2. 充実した技術習得環境：認定職業訓練校を含む自社研修施設で、常に最新の技術ニーズに即した人材を育成し続けます。
3. 専門性とキャリア支援：独自の研修に加え、資格取得支援や「ワークライフ・サポーター」によるフォロー体制を構築。技術力と定着率を両立させます。

展示会レポート詳細は「Nikken Tsunagu」サイトで公開中です。

<https://www.nikken-totalsourcing.jp/business/tsunagu/event/5666/>

■日研トータルソーシングについて

「人的資本創造企業」として業種や職域の枠組みを超え、様々な領域で活躍する人材を「人的資本」と捉え、人材ソリューションを通じて働く人・企業・社会の可能性を創造していきます。

【当社求人サイト】

- ・ 工場・製造業の求人サイト「e仕事」：<https://1145.jp/>
- ・ 地域密着の求人サイト「e仕事マイタウン」：<https://mytown.1145.jp/>
- ・ 製造業エンジニア向け求人サイト「e仕事エンジニア」：<https://engineer.1145.jp/>
- ・ 新卒採用サイト：<https://nikken-totalsourcing.jp/work/newgraduate/special/>

【会社概要】

設 立	1981年4月
本社所在地	東京都大田区西蒲田
代表者	清水 浩二
事業内容	総合人材サービス（業務請負事業／人材派遣事業／人材紹介事業）